

広報
vol.178

くわな 2019 10

令和元年

特集
新発見で広がる
「連鶴」の世界

02 本物力の一步先へ『新発見で広がる「連鶴」の世界』	12 おしえてドクター・すこやか情報局
06 ちょこ知りくわな	14 くわなで暮らす
08 展覧会 伊藤小坡	15 図書館案内・施設案内
10 くわなフォトレポ！	16 くわな暮らしの情報BOX
	26 くわな防災教室・イベントカレンダー

【写真】『秘伝千羽鶴折形』のうち「青海波」



ここに
革新のドラマあり

Number
10

伝承折り紙「桑名の千羽鶴」を解き明かす

新発見で広がる「連鶴」の世界

1枚の紙から複数の鶴をつなげて折る「連鶴」。200年以上前に桑名の僧が考案した何種もの連鶴は、市の誇る伝統文化として現代では桑名のシンボルの1つとなり、近年さらに研究が進んでいます。

桑名で生まれた
最古の折り紙本

遊びの折り紙の本では最古とされる『秘伝千羽鶴折形』(寛政9年刊)には、1枚の紙に切り込みを入れるだけでつながった数羽の鶴を折る「連鶴」が紹介されています。考案者は江戸時代の桑名の僧侶、魯縞庵義道です。載っている49種の連鶴の図面には最高97羽が繋がったものや、穴をあけて背に通すものなどがあり、デザインも発想も当時から現代まで人々に驚きを与えています。昭和51年にはこの49種の連鶴が「桑名の千羽鶴」の名で桑名市の無形文化財に指定されました。市のマンホールにもデザインされ、折り紙愛好家だけでなく、多くの人に知られるようになりました。しかし数十年前までは本の存在はほぼ忘れられ、作者もわか



3



2



4



新発見の資料は
専門業者が
2年をかけて
修復しました

1

①新たに発見された、『新撰 素雲鶴』(左)と初版本とみられる『秘伝千羽鶴折形』(右)。②③『秘伝千羽鶴折形』の挿絵にあるが展開図がなかった幻の50種目の連鶴が、『新撰素雲鶴』の中にある展開図「瓔珞」で再現されました。④修復では脱塩処理、カビ取り作業などを実施。

明治18年の幼稚園指導書にも義道の「百鶴」が載っていたんですよ



素雲鶴研究会 総括代理 西塚三木子さん
素雲鶴研究会 総括研究員 大塚由良美さん

素雲鶴研究会

桑名の千羽鶴和紙取扱所ごうじ内
住/南魚町86

魯縞庵義道が考案した連鶴を調査・研究・伝承を行うための活動を行っている。

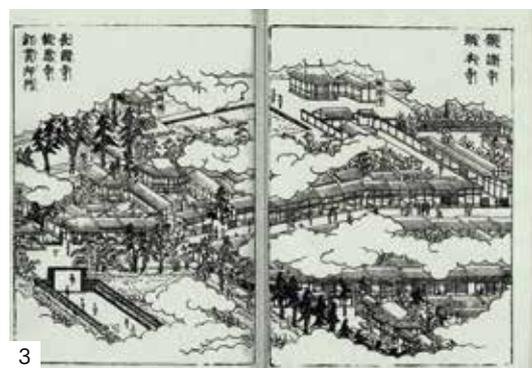


らなくなっていました。研究者の努力で謎が少しずつ掘り起こされ、さらに近年桑名で発見された新たな資料から、考案時期などがわかってきたのです。
平成26年に『秘伝千羽鶴折形』の原点とみられる資料が発見され、ニュースになりました。義道が住職をつとめた長圓寺で、檀家の大きな法事のために現住職夫妻が本堂を片付けていたところ、伊勢湾台風で55年前に水に浸かった古い書類が無造作に詰められている段ボール箱

が見つかりました。「捨てようとしたのですが、ご住職が念のため中を改めると資料があったのです」と語る桑名の千羽鶴技術保持者の一人でもある大塚由良美さん。桑名市博物館で桑名の千羽鶴について長年研究していた大塚さんに、住職からすぐ連絡が入りました。資料を前にして、大塚さんは緊張で手が震えたといいます。資料はしわくちゃでくっついたページもあり、ひどい状態でした。



①大塚さんの新刊では、『素雲鶴』から推察する折り方を複数案掲載。②⑤素雲鶴研究会。「そんな折り方も考えられるんだ」と驚きの声が出ます。③義道作の『久波奈名所図会』には長圓寺も。④義道は殿様に連鶴を献上し、鶴の家紋を頂いたと長圓寺に伝わります。



多くの人の手で 再び蘇った連鶴

発見された資料から、すぐにさまざまな謎が解けたわけではなく、新たに増えた謎もあります。それまで、『秘伝千羽鶴折形』には考案者が義道であり、掲載数以上の連鶴を考案したという記述はありましたが、それを裏付ける原典『素雲鶴』（義道の記録帳）は失われたと考えられていました。発見された中に『素雲鶴』の全部はありませんでした。30種の展開図を描いた一枚の美濃紙（寛政5年）があり、『素雲鶴』の一部とみられました。『素雲鶴』のあとに簡易的な展開図や名前のみの連鶴158種を書き留めた冊子『新撰素雲鶴』（寛政6く文政6年）もありました。これらは義道の直筆メモで、完成図が

ないため、どこが鶴の羽根やくちばしになるのかわかりません。『秘伝千羽鶴折形』と展開図が同じで名前が違う連鶴もあります。さらに義道の所蔵印が押された『秘伝千羽鶴折形』も発見。初版の初刷りと思われる、いままであった本よりも線がくつきりとして、もとの展開図が明らかになりました。別の冊子には『素雲鶴』のあとがき文や義道の交流記録などもあり、義道が幼いころから折り紙好きだったこと、寺にやってくる客人から折り紙を教わったことなどが書かれていました。

発見に伴って、同年に「桑名の千羽鶴」を正しく受け継ぐ桑名市認定の技術保持者制度が始まります。平成28年には門外不出だった長圓寺の系譜が公開され、義道の生没年や家族構成が明らかになりました。

そもそも『秘伝千羽鶴折形』

の作者が桑名の義道であることがわかったのは、昭和39年ごろに東京の中西康夫さんが桑名市立文化美術館（市博物館の前身）初代館長 平岡潤さんへ問い合わせたことから始まります。2人の研究により、江戸時代に流行した名所図会（旅行ガイド）の創始者・秋里籬島が取材旅行中に桑名で義道と知り合い、義道の連鶴を本に編集したこと、絵は随行していた絵師に描かせたことなどが究明されました。義道は籬島に刺激を受け、桑名の地誌『久波奈名所図会』『桑府名勝志』を著しており、桑名ではその著者として知られていました。

のちに平岡さんが残した『秘伝千羽鶴折形』のコピーを見て

独学で研究し始めた大塚さんも、

最初は「あの義道と連鶴は結びつかないイメージだった」といいます。展開図通りでは完成形にならないものもあり、大塚さんは再現に苦労しました。普及のための折り方本は版を重ね、折り方を覚えた人が教える側になったり、小学校で子どもたちが学ぶようになったりと、少しずつ連鶴が広まってきました。

新資料発見の2年後、勉強会を経て集まった「素雲鶴研究会」では、会員15人が普及とは別に義道の連鶴の正しい伝承をめざして、現在月1回の勉強会を行っています。完成図がない『新撰 素雲鶴』の展開図と名前から折り方を推測して持ち寄ります。総括代理の西塚三木子さんは「完成形がわからないから、

とくに地元桑名の子どもたちに伝えていきたいです

いろんな答えができます。義道さんに正解を聞きに行きたいねって、いつも話しています。最終的には全部の展開図を解きたいですが、少しずつ発表していきたいですね」と語ります。大塚さんも「発祥の地として、これだけ素晴らしい文化が桑名にあることを伝えていく責任を感じます」と口をそろえます。

この記事に関するお問い合わせは、
秘書広報課へ
(☎ 24-1492 FAX 24-1119)

発祥地として、桑名の連鶴を伝える責任を感じます



ちよし 知りくわな

取材で分かった意外と知らない「ツウな情報」を、お伝えします

新発見で広がる「連鶴」の世界

体験くわな

桑名の千羽鶴に挑戦してみませんか。

第4回目の開催となる桑名本物力博覧会「桑名ほんぱく」では、技術保持者に教わりながら桑名の千羽鶴を折るプログラムを実施します。今回折るのは、「鳴子」です。

折った後は、レストラン「フィレ」で、一皿でポークカレーとビーフカレーの両方の味を楽しむことができます。「桑名カレー」をお召し上がりいただけます。ぜひ、この機会に桑



イラスト 市民編集員 櫻井 暁子

名ならではの味わい深い体験をお楽しみください。

とき 11月18日(月) 午前11時〜午後1時

場所 桑名シティホテル1階 レストラン「フィレ」

(中央町3-23)

定員 12人

料金 2400円

申込 公式ウェブサイト

(<https://kuwanahonpaku.net/>) または桑名の千羽鶴を広める会 (080-

3627-7120) に

てお申し込みください。

問 ブランド推進課

24-11258

24-2474

FAX 24-2474

市長がふれる!

本物力

Plus

No.10 新発見で広がる「連鶴」の世界



今月の特集は「新発見で広がる『連鶴』の世界」です。

皆さんご存じのように「桑名の千羽鶴」は、一枚の和紙に切り込みを入れ、複数のつながった鶴を折るという大変ユニークなもの。江戸時代に長圓寺の住職齋絹庵義道によって考案され、現在では市の無形文化財に指定されています。

これまで、寛政9年に刊行された『秘伝千羽鶴折形』という書物に、折り方が掲載されていたため、桑名の千羽鶴は「49種類」の折り方がある

とPRしてきました。

ところが平成28年、義道が書き残した桑名の千羽鶴の原典『新撰素雲鶴』が発見され、なんと49種類よりもっと多くの連鶴が考えられていたことが判明したのです。

これを機に「素雲鶴研究会」が立ち上げられ、まだ解明されていない連鶴の折り方を読み解き、将来に伝承していくと研究がはじまりました。そして技術保持者の一人、大塚由良美さんが試行錯誤の末、『秘伝千羽鶴折形』の中で解明されていなかった50種類目となる「瓔珞」という新しい折り方を読み解きました。

今回、この瓔珞の折り方を大塚さんに教えていただきました。

これまでも、紙の四方を引っ張られながら鶴を折らなければならぬ「青海波」など、桑名の千羽鶴独特の折り方にてこずってききましたが、

今回の瓔珞は、また違う難しさがありました。それは「重ねた紙で鶴を折る」というもの。切り込みを入れた端の紙同士を4枚重ねた状態で鶴を折るのです。桑名の千羽鶴では、つながった鶴を立体的に美しく見せるために、紙を重ねて鶴を折ることがあるので、手先が不器用な私は30分以上格闘し、なんとか完成。

先生の見本と比べるとみずぼらしいですが、なんとか折りきることができました。

折るだけでも難しい連鶴を、さらに研究を重ね、200年以上の時を超えて現代にのみがえらせる素雲鶴研究会。桑名の千羽鶴を進化・深化させる取り組みに感動しました。

桑名ほんぱくでは、桑名の千羽鶴を楽しみながら折ることが出来るプログラムを用意しています。

ぜひ、桑名の千羽鶴の魅力に触れてみてください。



新しく読み解かれた折り方の「瓔珞」を体験

考えてみよう、人権のこと。

◆◆◆◆◆ 今月のテーマ ◆◆◆◆◆ 災害時の人権 ◆◆◆◆◆

市は60年前に伊勢湾台風という激甚災害を経験しました。当時、被災地区には新聞・ラジオ・テレビの情報が届かず、救援活動も十分に行き渡らなかつたため、被災者は何もかもが不安だったことでしょう。

災害直後には、地域の住民同士の助け合いが大きな効果を発揮します。特に高齢者、障害者、子ども、女性、外国人など、配慮の必要な人に対しては、情報の把握、避難、生活手段の確保などの支援が必要です。このため日頃から自主防災組織など地域で連携し、迅速かつ的確に行うことができる支援体制を整えておくことが重要です。

現在では情報取得のための手段も増えてはいますが、同じ規模の災害が起こった場合、普段の生活の中では感じるのではない不安やストレスを感じてしまうことは当時と同じではないでしょう

か。さらにはすべての被災者の身

性もあり、その中では特に弱い立場の人に人権侵害が起きやすい危険性があります。私たちは、普段から災害時において、それぞれの事情を考慮して、どのような人権意識を持って対応すれば良いか考えておくことが大切です。

伊勢湾台風当時と現在では、防災設備から生活環境、地域の組織にいたるまで、まるで異なっていますが、被災者の人権尊重の視点に立った支援のあり方について考えることは、大切な事です。その中でも弱者を中心に考えた支援のあり方も十分考慮し、災害に備えましょう。

【さまざまな人権部会】

問 消防本部総務課

☎ 2415272

FAX 2415287

◆みんなの掲示板◆

(当事者間のトラブルについて、市は関与しません)

親子でプラバンキーホルダーづくり

- 時 10月5日(土) 午^後1時30分
- 場 オリーブビル2階アテネ会館(末広町10)
- 対 満4歳から小学校6年生
- 料 子ども1人2,000円 ▷子ども2人の場合は3,000円
- 申 電話でハケ織りへ。
- 問 ハケ織り 西塚方 ☎090-4252-5643

「ウェルカムベビープログラム」参加者募集

- 時 ①10月26日(土) ②11月2日(土)・9日(土) ③11月17日(日)(全4回) いずれも午^前9時30分~11時30分
- 場 ①精義まちづくり拠点施設 ②立教まちづくり拠点施設 ③子育て憩いの広場
- 対 第1子妊娠中で妊娠中期以降の人
- 料 2,000円(全4回) 定 15人(先着順)
- 問 NPO法人ネットワークくわっこ ☎21-0501

第8回くわとくまつり

くわな特別支援学校の児童・生徒による学習発表のほか、物品販売を行います。

時 11月9日(土) 午^前9時50分~午^後1時50分

午前：学習発表 午後：物品販売

場 くわな特別支援学校(東方1073)

問 くわな特別支援学校 ☎87-6061

ライツ 2019 共に生きる明日をつくるつどい

人権クイズラリー、フリーマーケットなどの楽しい企画を開催します。

時 11月10日(日) 午^前11時~午^後3時

場 木曾三川公園カルチャービレッジ輪中ドーム

問 ライツ2019共に生きる明日をつくるつどい実行委員会 ☎21-5510(午^後5時30分~8時)

ハロウィンジャンボ宝くじ発売

この宝くじの収益金は市町のまちづくりに使われ、都道府県ごとの収益金の配分額は、県内の宝くじの売上額が加味され決められますので皆さまのご協力をお願いします。発売期間：10月18日(金)まで 各1枚300円

問 (公財)三重県市町村振興協会 ☎059-225-2138

京都画壇を代表する女性画家

伊藤小坡

—まなざしにみちびかれ—



伊藤小坡《ふたば》(部分)
(三重県立美術館所蔵)

10月26日(土)

▶ 11月24日(日)

午前9時30分～午後5時

(入館は閉館の30分前まで)

場所 博物館

休館 月曜日(ただし祝日は開館、翌日休館)

料金 大人[高校生以上] 500円、中学生以下無料

▷ 20人以上の団体は1人100円引き

▷ 博物館メールマガジン購読者は携帯画面または、プリントアウトしたものを提示すると本人および同伴者合計2人まで100円引き

▷ 障害者手帳提示の人は本人および同伴者合わせて2人まで無料

主催：桑名市博物館

助成：公益財団法人岡田文化財団

公益財団法人くわしん福祉文化協力基金

展示解説

担当学芸員による展示解説を開催します

とき 11月9日(土)・17日(日)

いずれも午後1時30分

場所 博物館 **料金** 無料(入館料のみ) **申込** 不要

博物館×中央図書館連携事業セミナー

「恋する小坡—近代日本画家 伊藤小坡の美人画」

とき 11月2日(土) 午後1時30分

場所 中央図書館 **定員** 30人(先着順)

講師 博物館学芸員 鈴木亜季 **料金** 無料

申込 直接または、電話で中央図書館へ。

開始 10月7日(月)

問 中央図書館(☎ 22-0562 FAX 22-0795)

問 博物館(☎ 21-3171 FAX 21-3173)

明治から昭和にかけて京都画壇で活躍した伊藤小坡の展覧会。博物館では10年ぶりの開催です。

伊藤小坡(1877-1968)は、猿田彦神社の宮司の家に生まれた三重県ゆかりの女性画家です。幼いころから絵を書くのが好きだった小坡(本名：宇治土公 佐登)は、地元・伊勢の画家 磯部百麟(1836-1906)に絵の手ほどきを受けましたが、それはまだ手習いの一つというくらいで、本格的に画家としての道を歩み始めたのは、明治30年(1897)、京都に絵の修業に出てからです。そのとき小坡は20歳でした。百麟からの紹介を受けて、京都で活躍していた画家・森川曾文(1847-1902)のもとで絵を学びます。曾文の没後、谷口香嶠(1864-1915)の門に入って歴史画を学ぶとともに、「小坡」という画号を受けました。また、小坡は同じく香嶠の門下生であった伊藤鷺城(1873-1948)と結婚し、出産や育児を経験しながら画業を続け、京都画壇において、上村松園と共に実力派として高い評価を受けました。



伊藤小坡《秋草と宮仕へせる女達》(部分) (猿田彦神社 伊藤小坡美術館蔵)



伊藤小坡《十三詣》(部分) (木下美術館蔵)



文耕《菊慈童之図》(部分)(浄慶寺蔵)



伊藤小坡《一聲》(部分) (桑名市博物館蔵)

ここに注目！ 画家としてののはじまり

近年、京都・浄慶寺^{じょうきょうじ}において文耕^{ぶんこう}の《菊慈童之図》^{きくじどうのず}という作品が新たに発見されました。「小坡」と名乗る前、京都で絵を学び始めた頃に、森川曾文からもらった画号「文耕」を使って活動していたことから、小坡の初期作の一つではないかと考えられる作品です。今回の特別企画展ではその作品を初公開します。

ここに注目！ 身近な日常の風景を描く

小坡の作品の中でも大正期に描かれた作品は、自身や家族の身近な日常を画題にしています。《ふたば》(三重県立美術館所蔵)では、小さな手でふたばを差し出す幼子に、優しく微笑み返す母親の姿が描かれています。何気ない日常の一場面ではありますが、作品全体から、母から子への深い愛情が感じられる作品です。

ここに注目！ 小坡芸術の名品の数々

昭和期にはそれまでの作品とは代わり、古典や歴史に画題をとった作品を多く描くようになりました。その筆も円熟味を増し、優れた作品の数々を発表します。小坡が生涯を通じて残した作品は時代によって画風の变迁が見られますが、いずれの作品にも慈愛に満ちた女性たちの姿が描かれています。作中に描かれた優しく温かみのある女性たちのまなざしは、小坡の没後から50年の年月を経て今なお色あせることはありません。

今回の展覧会では、初公開作品を含め約55点の作品を一堂に展示します。小坡ならではの細やかな視点から描かれた美の世界をぜひご堪能ください。

くわな フォトレポ!



8月14-16日 けんらん 絢爛豪華な祭車と石取ぼやし囃子を堪能
赤須賀神明社石取祭

市民編集員 堀松之 撮影

赤須賀神明社に至る通りに、6町内の祭車が整列し神楽太鼓を合図に叩き出しが始まりました。各地区そろいの法被はっぴを着た人たちが、鉦かねや太鼓を盛大に打ち鳴らし、漁師町に桑名の夏の音が響きわたりました。

今月のシャッターチャンス!

イベント

- ◆ 内母神社石取祭 [10/4~6] 場 内母神社周辺
- ◆ 商連くわな楽市 [10/14] 場 柿安コミュニティパーク
- ◆ 桑名市社会福祉大会 [10/23] 場 総合福祉会館
- ◆ 2019 くわな夜トピア [10/23~25] 場 桑名駅東口前周辺
- ◆ くわな商工まつり [10/26~27] 場 アピタ桑名店南側駐車場
- ◆ 桑名まつり博 [10/26~27] 場 寺町通り商店街

私たちが
取材に行きます!

市民編集員
フォトレポ写真撮影担当
佐藤 俊治



7/17~9/1 式年遷宮を絵巻で紹介
夏休み子ども企画展「遷宮絵巻」

20年に一度の伊勢神宮の式年遷宮をテーマにした企画展「遷宮絵巻」が博物館で開催されました。絵巻には式年遷宮の内容がわかりやすく描かれていました。



8/31 桑名のPR動画「くわなにさくはな」が完成しました！
トークイベント「Dig.K」
 東京都港区ポニーキャニオン本社で市の魅力を発信するイベントがあり、市の「魅力みつげびと」であるMummy-Dさんが「歴史」をテーマに書き下ろした楽曲を初披露しました。



9/7 防災の知識を深める
2019年度 桑名市防災講演会
 くわなメディアライブで中央図書館主催のもと三重大学大学院工学研究科川口 淳さん講演「激甚化する災害～自分の命は自分で守るために必要なこと～」が開催され、多くの人が真剣に耳を傾けていました。



9/7・8 発想の宝庫！
創意くふう展
 くわなメディアライブで小・中学生をはじめとする創意くふうに富んだ作品が発表・展示されました。自由な発想を作品や表現したすてきな作品があり、訪れた人を魅了していました。



8/11・12 多度の夏の風物詩
ちょうちん祭り
 多度大社で「ちょうちん祭り」が開催されました。午後7時から行われた点灯式では、ちょうちんの灯りが一斉に照らされ、幻想的な雰囲気に包まれていました。



8/20 どこに金魚いるかな～？
多度峡天然プール 金魚つかみ
 多度峡で多度峡納涼カーニバルの一環で開催されました。多度峡天然プールに放流された素早く泳ぎ回る約350匹の金魚を、多くの親子が夢中になって追っていました。



8/25 持てる力を出し切りました
市民水泳大会
 市民プールで開催され、幼児から高齢者まで多くの人に参加していただきました。練習の成果を生かして力いっぱい泳ぎ、自己ベストの更新をめざしていました。

おしえて

ドクター

No.46 排尿や排便のトラブルの原因になる、産婦人科の病気があるんです

子育てが終わり、やっと自分の時間がもてるようになった女性に、覚えておいていただきたい病気に、骨盤臓器脱（子宮脱）があります。散歩に出かける、孫を抱っこするなど、ふとした時に股に何か挟まったような違和感を感じるようになった、股からピンポン球がでるような感覚になったと言われる人もいます。1時間おきのトイレ（尿）、尿意があっても出ない、便が出し切れない、などもその症状です。骨盤の底を保持する骨盤底筋の機能低下で起こる病気で、お産で骨盤底筋が傷ついたり、肥満や重労働で腹圧が上がる機会が多かったりする人に多くみられます。子宮脱の患者さんは日常生活で大変な思いをされても、病院を受診せず我慢されている人も多いようです。女性の10%以上が80歳までに骨盤臓器脱にかかるとも言われる病気で、治療法がある病気です。まずは骨盤底筋体操で膣と肛門を締める運動をすることで、骨盤底筋の機能を改善させます。それでも症状が安定しない

今月のドクター

平田 徹 医師



総合医療センター 産婦人科部長

い場合は膣の中にリングを挿入することで子宮や膣の位置を矯正します。リングの挿入は外来でできますし、着脱可能ですので、その日の活動量や症状にあわせてご自分で調整される人もいます。それでも難しい場合、手術治療を考えますが、それぞれの手術に長所と短所があります。何の病気でもそうですが、体に大きな負担をかける手術療法を考える時には、患者さんごとに異なる症状・背景を十分理解することが大切です。若い人で妊娠希望の人に膣を閉じる手術はできませんし、病気を他にも持った高齢の人に長時間の腹腔鏡手術は向かないでしょう。骨盤臓器脱は命に関わる病気ではありませんが、健やかな日常で大きな障害になる疾患です。気になる人は一度お近くの産婦人科や泌尿器科を受診してみてください。

● お問い合わせは
総合医療センター
☎ 22-1211 FAX 22-9498

土日祝日(昼間・夜間)に病気になったら

救急 + 医療

夜間・休日に急病になった時は、診療可能な病院を24時間体制で案内します。
※案内を受けた後、医療機関に問い合わせからお出かけください。
パソコンによるご案内(医療ネットみえ)
▶ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>
携帯電話によるご案内
▶ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/k/>
音声によるご案内(無料)
▶ 0800-100-1199
救急医療情報センター
☎ 059-229-1199

24時間
無料
受付

くわな健康・医療相談
ダイヤル24
☎ 0120-149-107

土曜夜間・休日は急診診療所

電話は診療時間内をお願いします。
〔診療科目〕 内科、小児科

日曜・祝日 午前9時30分～正午
午後1時～4時
土曜夜間 午後7時30分～9時30分

日曜・祝日の小児科は午前のみ場合があります。
事前にホームページか電話で確認してください。

日曜・祝日の午後5時～10時は、当番医療機関へ

事前に医療機関へ電話してください。

6日(日)	青木内科	☎ 22-1111
13日(日)	桑名病院	☎ 22-0460
14日(祝)	青木内科	☎ 22-1111
20日(日)	青木内科	☎ 22-1111
22日(祝)	桑名病院	☎ 22-0460
27日(日)	桑名病院	☎ 22-0460



育児相談

保健師に乳幼児の発達や育児などについて相談したり、管理栄養士に栄養に関する相談ができます。

とき 10月18日(金)
午前10時～11時

場所 くわなメディアライヴ



すくすく離乳食教室

子どもの成長時期に応じた離乳食・子育てに関する講話を行います。

とき <<初期・中期>>11月5日(火)
午後1時30分～3時

場所 くわなメディアライヴ

料金 無料

定員 30人 (いずれも先着順)

申込期間 10月15日(火)～11月1日(金)



問 子育て支援課 ☎ 24-1380 FAX 24-5497

すこやか情報局

お問い合わせ・申し込みは
保健医療課 ☎24-1182 FAX24-3032

高齢者インフルエンザ定期予防接種

- とき** 10月15日(火)～令和2年1月31日(金)
- 場所** 市内指定医療機関
▷詳細は市ホームページ(<http://www.city.kuwana.lg.jp/>)に掲載します。また、市外の医療機関で接種を希望する人は、事前にお問い合わせください。
- 対象** ①65歳以上の人 ②60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人 ▷市内に住民登録のある人で接種日当日に①または②に該当する人
- 料金** 自己負担金1,600円
▷生活保護世帯は無料です。
- 持物** 健康保険証、健康手帳

インフルエンザ ワンポイントアドバイス

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによって起こる呼吸器感染症で、普通のかぜとはまったく違う病気です。インフルエンザの場合、38℃以上の高熱が出るなど全身にさまざまな症状があらわれます。また、高齢者や、呼吸器や心臓などに慢性の病気を持つ人は、重症化することが多いので特に注意が必要です。

インフルエンザ予防接種は、接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかることから、流行する前の12月中旬までに受けると効果が高まります。また、成人の人は1回の接種で効果があります。

項目	インフルエンザ	かぜ
初期症状	発熱、悪寒、頭痛	鼻やのどの乾燥感、くしゃみ
主な症状	発熱、筋肉痛、関節痛	咳、鼻水、鼻づまり
発熱	38℃～40℃(3～4日)	発熱がないか微熱
合併症	気管支炎、肺炎、細菌性脳炎、脳症	

予防のポイント

- ①手洗い、うがいを行いましょ
- ②栄養と休養を十分にとりましょ
- ③人混みを避けましょ
- ④適度な温度と湿度を保ちましょ
- ⑤マスクを着用しましょ
- ⑥予防接種を受けましょ

おとこの料理教室

- とき** 10月24日(木) 午前9時30分～午後0時30分
- 場所** くわなメディアライヴ
- 対象** 市内在住の男性
- 講師** 食生活改善推進員
- 定員** 30人(先着順)
- 料金** 500円
- 持物** エプロン、三角巾、ふきん2枚、筆記用具
- 申込** 電話で、保健医療課へ。
- 申込期間** 10月7日(月)～16日(水)



在宅医療・介護連携推進事業 市民講演会

- テーマ** 「かかりつけ医を持ちましょ」
～令和時代の地域医療～
- とき** 11月4日(木) 午後1時30分
- 場所** NTNシティホール
- 料金** 無料 **申込** 不要
▷かかりつけ医についてわかりやすく紹介します。
▷手話通訳・要約筆記あり。

おいしく食べよう会

- 食生活改善推進員による交流を目的とした調理実習を行います。
- とき** 11月19日(火) 午前10時～午後1時
- 場所** 長島福祉健康センター
- 対象** 65歳以上の人
- 講師** 食生活改善推進員
- 定員** 25人(先着順)
- 料金** 500円
- 持物** エプロン、三角巾、ふきん2枚、筆記用具
- 申込** 電話で、保健医療課へ。
- 申込期間** 10月7日(月)～11月11日(月)



+ 献血にご協力ください **+**

- とき** 10月9日(水) 午前9時30分～11時30分
- 場所** 市役所
献血にご協力いただける人には要件があります。詳細は保健医療課(☎24-1195)へ。

オレンジカフェ（認知症カフェ）を開催します

オレンジカフェとは、認知症の人や、その家族、専門職や地域の人など、どなたでも気軽に集えるカフェ（認知症カフェ）です。市内にお住まいの人はどなたでも参加いただけます。

	とき	ところ
10月8日(火)	午後2時～3時30分	シャトークワナ（内堀124）
10月26日(土)	午後2時～3時30分	五大茶屋（南寺町45）

問 介護予防支援室（☎ 24-5104 ☎ 27-3273）

RUN伴が桑名を走ります

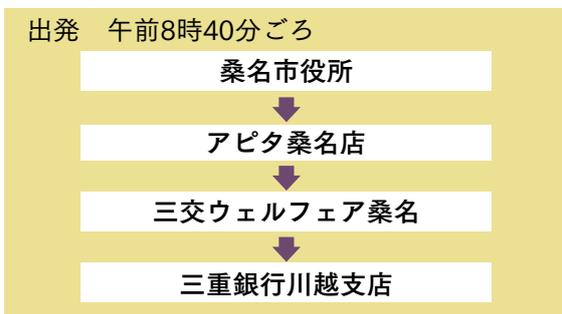
RUN伴とは、認知症の人や家族、支援者、地域の人
が少しずつリレーをしながらタスキをつないでいくイ
ベントです。地域の人と認知症の人が「出会う」こと
が、認知症になっても安心して暮らせる地域をつくる
初めの一歩となります。ランナーを応援し、みなさん
でRUN伴を盛り上げていきましょう！

▷ランナーの募集は終了しています。

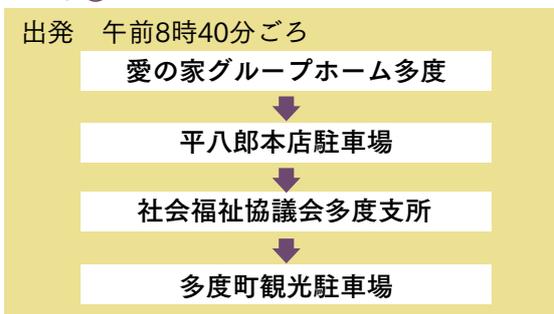


とき 10月19日(土) 午前8時30分～10時 ▷雨天決行。ただし、警報発令時は中止します。

ルート①



ルート②



▷各中継地点の駐車スペースは限りがあります。公共交通機関などを利用ください。



当日現場で応援したい人や、参加はできないが応援したい人も、RUN伴公式サイト(<http://runtomo.org/>)から公式Tシャツが購入できます。Tシャツを着て一緒に応援しませんか。



問 介護予防支援室（☎ 24-5104 ☎ 27-3273）

認知症市民公開講座を開催します

とき 11月9日(土) 午後2時 ▷午後1時30分開場

場所 NTNシティホール

テーマ 「認知症の周辺症状（BPSD）への対応」

講師 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 服部 英幸 さん

問 介護予防支援室（☎ 24-5104 ☎ 27-3273）



図書館案内

● 中央図書館開館 15 周年記念イベント

とき ① 大人のための朗読会 10月20日(日) 午後 1時30分～2時30分
② kclビブリオバトル2019 11月10日(日) 午後 2時～3時30分

場所 中央図書館 **定員** ① 40人 ② 発表者5人、観覧者30人

申込 ① 不要 ② 直接または、電話で中央図書館へ。 **開始** ② 10月10日(木) 午前 10時

問 中央図書館 (☎ 22-0562 FAX 22-0795)

● 読み聞かせスキルアップ講座「絵本ってこんなにおもしろい!?～大人も一緒に楽しむ絵本の世界～」

絵本情報サイト「絵本ナビ」の編集長をお招きし、絵本のおもしろさ、その魅力をご講演いただきます。

とき 11月18日(月) 午後 1時30分～3時 **場所** くわなメディアライヴ

講師 絵本ナビ編集長 磯崎 園子さん

定員 100人 (先着順) **申込** 直接または、電話で中央図書館へ。 **開始** 10月15日(火)

問 中央図書館 (☎ 22-0562 FAX 22-0795)

施設案内

六華苑

☎24-4466 FAX24-4627

10月27日(日)は、以下の場所は見学ができません。
(終日) 和館一の間・二の間、離れ屋、芝生広場

【開苑】 午前 9時～午後 5時(入苑は午後 4時まで)

【入苑料】 460円 **【休苑:** 月曜日定休】 7日・15日(火)・
21日・26日(土)臨時休苑・28日、11月5日(火)

海洋センター ☎42-1002 FAX42-1005

◎一般開放

体育館 日曜日 午前 9時～正午、午後 1時～5時

火曜日 午後 1時～5時

水・土曜日 午後 6時～10時

10月22日(祝) 午前 9時～正午、午後 1時～5時

【休館: 月曜日定休】 7日・14日(祝)・21日・28日、11月4日(振休)

ヤマモリ体育館 ☎22-6741 FAX22-6770

◎バドミントン一般使用できます

とき 10月12日・26日、11月9日
いずれも土曜日で午後 5時～9時

料金 一般・高校生 150円、中学生以下 70円

▷市外の人は倍額 ▷当日午後 4時から受け付け
(午後 3時から整理券を配布)、1回 2時間、コート
の予約は 1人 1コートまで。

【開館】 午前 9時～午後 9時

【休館: 毎月第 1・3火曜日定休】 1日・15日、11月5日

博物館

☎21-3171 FAX21-3173

◎没後 20 周年記念企画展「清水公照 心の窓」

今年が没後 20 年にあたることから東大寺住職
清水公照の作品を紹介します。

とき 10月14日(祝)まで

▷10月6日(日) 午後 1時30分から展示解説があります。

料金 高校生以上 150円、中学生以下無料

◎10月26日(土)から伊藤小坡展を開催、詳細
は今月の広報くわな 8 ページをご覧ください。

【開館】 午前 9時30分～午後 5時(入館は午後 4時30分まで)

【休館: 月曜日定休】 7日・15日(火)～25日(金)展示
入替のため休館・28日、11月5日(火)

長島ふれあい学習館 ☎41-1041 FAX41-1011

◎陶芸体験募集中 【要予約】

手びねり体験

とき 10月13日(日) 午後 1時30分～3時30分

料金 1,030円

◎プラネタリウム上映

とき 平日:【団体】要予約

土日祝: 午前 10時・11時、午後 2時・3時

▷団体のご利用は 10人以上の団体が対象で、利用
日の 7日前までに予約が必要です。

【開館】 午前 9時～午後 5時

【休館: 月曜日定休】 7日・14日(祝)・21日・28日、11月4日(振休)

電話番号の
市外局番は 「0594」

各種お問い合わせ・お申し込みは
各施設の業務時間内をお願いします

※施設によって業務日、業務時間が異なりますのでご注意ください。

[本庁、各地区市民センターなど]

平日午前8時30分～午後5時15分

音声でお伝えする「声の広報くわな」は、ホームページで掲載しています。

くわな

暮らしの

情報
BOX

あなたに合わせて情報をお届け!

メールマガジンのご案内

避難勧告・指示、災害発生時の各種情報、子育て情報、博物館情報、観光・イベント情報などをメールでお知らせします。右のQRコードから登録できます。



イベント

桑名市社会福祉大会

とき 10月23日(水)午後1時30分～4時
場所 総合福祉会館

内容 第一部 社会福祉事業功労者顕彰
午後1時30分～2時20分(受付午後1時)
社会福祉に貢献された団体や、個人への表彰を行います。
▽式典途中の入退場はご遠慮ください。
第二部 記念講演
午後2時30分～4時
テーマ「パラレルライフもう一つ
の人生」

講師 江口舞さん(アーチェリーパ
ラリンピックアスリート)
▽第一部、第二部ともに手話通訳、要
約筆記あり

定員 250人(先着順)
料金 無料
申込 不要
問 社会福祉協議会
22-8218 FAX 23-5079

障害者スポーツ大会

体を動かす機会が少ないさまざまな
障害を持った人が参加できるイベン
トです。障害種別を超えての交流によ
り、スポーツの楽しさを感じてもらえ
ます。お気軽にご参加ください。

とき 10月26日(土)午前9時30分受付
▽雨天決行、ただし、大雨・暴風など
の警報が発令された場合は中止

場所 ヤマモリ体育館

対象 市内在住で障害のある人

料金 無料

▽昼食は各自ご持参ください。

申込 不要

問 障害福祉課

24-1171 FAX 24-5812

長島福祉健康まつり

大人気の健康チェックや工作体験、
飲食・販売コーナーなど楽しい催しが
たくさんあります。

とき 11月2日(土)

午前9時30分～午後2時

場所 長島福祉健康センター、長島デ
イサービスセンター「ほほえみ」

問 社会福祉協議会長島支所
42-2110 FAX 42-2613

「子育て応援トークリレー」
パパもママも支援者も
第5回児童虐待防止フォー
ラムくわな

とき 11月10日(日)

第一部 午後1時～2時20分(開場
午後0時30分)
第二部 午後2時30分～3時40分

場所 NTNシテイホール

内容 第一部 講演会
テーマ「親子を支えるお医者さんの話」
第二部 パネルディスカッション
テーマ「子育ての疑問に答えます「こ
れって虐待?」

「これって虐待?」

サービス付き高齢者向け住宅 **ベイサイド長島** 入居者募集中!!

- 火を使わない安心・安全なキッチン付いています!
- 災害時の安全確認にも努めています! ●ペットと一緒に暮らせます!
- 館内すべて高齢者にやさしい設計! ●自家用車持ち込みOK!
- 24時間緊急連絡通報システム付!
- コンビニ・バス停すぐ近くにありませす!

- ★1階にはクリニックもあって安心です!
- ★60歳以上の方ならご入居OK!家賃¥60,000より。
- ★定期巡回・随時対応サービスもご利用になれます。



全室
スプリンクラー
バス・トイレ
電化キッチン
付



お気軽にお問い合わせください
ベイサイド長島 ☎0594-45-8862

〒511-1133 三重県桑名市長島町横満蔵573
ベイサイド長島アパシア 検索 www.apatheia.jp/

※有料広告掲載欄

〈コーディネーター〉松岡典子さん(桑名市要保護児童およびDV対策協議会会長、NPO法人MCサポートセンターみつくみえ代表)

〈パネリスト〉矢田俊量さん(浄土真宗本願寺派善西寺住職)、渡部美紀子さん(桑名市主任児童委員部会部長)、三浦喜久子(桑名市保健福祉部 子ども未来局長)

講師 第一部 馬路智昭さん(総合医療センター周産母子センター長)、柳瀬幸子さん(ヤナセクリニック院長 産婦人科医)

定員 300人
料金 無料
申込 不要
託児 不要

対象 6カ月～未就学児
申込 電話で、子ども総合相談センターへ。▽手話通訳・要約筆記・磁気テープがあります。

問 子ども総合相談センター
☎ 24-1298 FAX 22-7811

桑名子ども英語コンテスト

市内在住の小学校5年生と中学校2年生57人が「トークショー」「桑名自慢」の2つの部門に分かれて、学校での英語学習と「くわっば英語教室」での練習の成果を発表します。

とき 11月10日(日) 午後1時～4時
場所 大山田コミュニティプラザ
▽駐車場が限られていますので、公共交通機関をご利用ください。

問 学校支援課
☎ 24-1240 FAX 24-1358

教室・講座

起業女子シンポジウム&交流会

とき 11月23日(祝)
第一部 シンポジウム 午前10時～11時(開場 午前9時30分)
第二部 交流会 午前11時30分～午後0時30分
場所 大山田コミュニティプラザ

内容 自分らしい仕事を生み出した女性たちが、起業の「始まり」から家庭と事業のやりくり、どのようにお客さんを開拓しファンを増やしているのか、チャンスを生かす秘話などを語り合います。シンポジウム後には、コーディネーター・パネリストを囲み交流会を行います。

〈コーディネーター〉稲垣陽子さん(株)コーチング・システムズ代表取締役
〈パネリスト〉岡田 ゆかりさん(Na family 主宰)、川北 睦子さん(株)Eプレゼンス代表取締役、小山 千夏さん(ハッピーマフィン店主)、山崎 もとこさん(MikeProject代表)

定員 80人(先着順)
料金 第一部・無料 第二部・1000円(軽食代・当日払い)
申込 「一部・二部参加」「一部のみ参加」の希望と、参加者の「住所・名前・電話番号」を記入し、ファクスまたは、メールで女性活躍・多文化共生推進室へ。
期間 10月4日(金)～23日(水)

託児 6カ月～未就学児

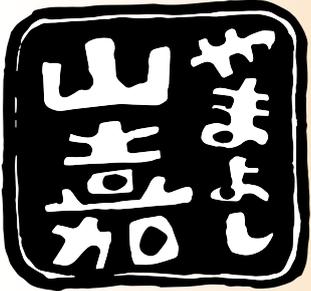
シニアドライバークラス

シミュレータや実車を活用して、運転機能、身体・認知機能の加齢による変化を自覚し、元気に事故のない安全運転を続けるための参加・体験型の研修です。市役所から津市にある三重県交通安全研修センターまでバスで送迎します。

とき ①12月12日(木)、②12月18日(火) いずれも午前10時30分～午後2時30分(市役所集合は午前8時30分)
▽申し込みは①・②のいずれか
場所 三重県交通安全研修センター(運転免許センター)

対象 市内在住の65歳以上の人
▽すでに本研修を受講した人は不可
定員 各日16人(先着順)
▽10人に満たない場合は中止します。
料金 無料
申込 電話で、生活安全対策室へ。
▽グループでの申し込みも可能です。
▽昼食は、各自で用意願います。

問 生活安全対策室
☎ 24-1337 FAX 24-4102



山嘉では、地元桑名の 武藤牧場 で肥育した 黒毛和牛 を直売させていただいております。

電話 0120-55-4129
桑名市蓮花寺1576-1

牛ふん堆肥 無料です

武藤牧場直売店 山嘉

※有料広告掲載欄

募 集

川と海のクリーン大作戦

きれいな川や海を
子どもたちに残そう

川や海は地域の共有財産です。次の世代に引き継ぐため、木曾三川下流部一帯で清掃活動を実施します。

とき 10月27日(日) 午前8時(一時間程度) △小雨決行

- 場所** ①揖斐川右岸 浜地藏付近
②揖斐川右岸 伊勢大橋上流付近
③揖斐川右岸 JR橋上流付近
④揖斐川右岸 東名阪上流付近
⑤揖斐川右岸 今島三砂川河口付近
⑥多度町二郷橋付近
⑦長島町運動公園付近

集合 ①～⑦各地現地集合

▽ごみ袋は当日配布しますが、軍手・タオルなどはお持ちください。
▽けがなどの責任は負いかねます。十分ご注意ください。

問 アセットマネジメント課

☎ 24-1213 **FAX** 23-4115

第13回美し国三重市町対抗駅伝大会桑名市代表候補選手選考記録会

とき 11月23日(祝) 午前9時(小雨決行)
予備日：11月24日(日) 午前9時

場所 N T N総合運動公園多目的運動広場

選考内容

- ①小学生女子1500m
- ②小学生男子2000m
- ③中学生女子、平成16年4月1日以前に生まれた女性3000m
- ④中学生男子、平成16年4月1日以前に生まれた男性5000m

▽この記録会は選手選考の判断基準の一つとしての参考記録会であり、この記録会のみで選手を決定するものではありません。

対象 美し国三重市町対抗駅伝への参加資格を有する男女

資格 ①・②いずれかを満たす人

①令和元年12月1日時点で市内在住または在勤している人

▽小学生、中学生、高校生、大学生については保護者の居住地が市内にある人

②現在他県、他市町在住であり、かつ出身中学が市内であった人

▽出身中学が私立、国立、組合立の場合は卒業時に保護者が市内に在住していた人

料金 無料

▽傷害保険は主催者で加入します。

申込 スポーツ振興・国体推進室で申込用紙を受け取り、必要事項を記入して同所へ。

▽要項、申込用紙は市ホームページからダウンロードできます。

締切 10月23日(水)必着

問 スポーツ振興・国体推進室

☎ 24-1251 **FAX** 24-1355

お知らせ

スーパー等資源物回収を中止します

イベントおよび行事開催のため、スーパー等資源物回収を左記のとおり中止します。ご理解・ご協力をお願いします。

とき 10月27日(日)

場所 寺町通東側遊歩道

とき 11月3日(祝)

場所 長島地区市民センター前駐車場

問 廃棄物対策課

☎ 24-1436 **FAX** 22-5183

「2019年度版桑名市ごみの出し方ハンドブック」の訂正について

「2019年度版桑名市ごみの出し方ハンドブック」ごみ品目別一覧表46ページ、チラシの「出し方のアドバイス」に記載の誤りがありました。訂正してお詫びします。

(誤)「雑がみ」のフレコンへ出してください。

(正)「チラシ」のフレコンへ出してください。

問 廃棄物対策課

☎ 24-1436

FAX 22-5183

暮らしを楽しむおうち完成しました



※見学をご希望の方はご連絡ください



「好き」に囲まれた暮らしをデザイン

リフォームのご相談も
お気軽にお問い合わせください



—リフォーム施工例—

※有料広告掲載欄

新築注文住宅・リフォーム・外構デザイン・店舗デザイン

レイクウッドホーム

TEL: 0594 (33) 3737

桑名市陽だまりの丘七丁目1815番地

同報系防災行政無線の試験放送を実施します

浸水想定区域に整備した同報系防災行政無線について次のとおり試験放送を実施します。

とき 10月7日(月)
午前10時



内容 「こちらは、桑名市役所です。ただいま機器調整のため試験放送を実施しています。」

問 防災・危機管理課
☎ 24-1185 FAX 24-2945

平成31年・令和元年分社会保険料控除証明書を送付します

年末調整、確定申告等に使用する
「平成31年・令和元年分社会保険料控除証明書」(国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付済(予定)額)を10月下旬に送付します。

○現金納付または、口座振替(普通徴収)された人
平成31年1月〜令和元年12月までに納めていただく額を記載したお知らせ

を送付します。

▽普通徴収分のうち10月9日(水)までに納めていただいた分を納付済額、年内の納期未到来分を予定額として記載します。引き続き年内に納めていただいた場合は合計欄の金額になります。

○年金天引き(特別徴収)された人
日本年金機構等から、社会保険料の金額が記載された「公的年金等の源泉徴収票」が1月下旬に送付されます。

源泉徴収票が送付されない年金(障害・遺族年金等)から天引きされている場合は、各担当課窓口で別途証明を発行しますので、ご連絡ください。

▽確定申告の際には、普通徴収分と特別徴収分を合わせて社会保険料控除の資料としてお使いください。

▽年金天引きにより納めていただいた額を社会保険料控除として使用できるのは、年金受給者本人に限られます。

▽各保険制度(国保・介護・後期)への加入により、今年10月から保険料(税)の納付を開始された人にはお知らせが送付されない場合がありますので、必要な人は各担当窓口で証明を受けてください。

問 税務課
☎ 24-1150 FAX 24-1253

問 介護高齢課
☎ 24-1170 FAX 24-3133

問 保険年金室
☎ 24-1179 FAX 24-1357

パブリックコメント制度

市では、平成21年度から政策の形成過程における市民参画を進め、市民との協働による開かれた市政をめざすべく、「パブリックコメント手続要綱」の運用を実施しています。計画案は、市ホームページ、各課窓口などで公表し、意見を募集しました。昨年度は、桑名駅周辺地区整備構想(案)など2件を実施し、下表のとおり意見をいただきました。

計画などの名称	意見提出者	意見数
桑名駅周辺地区整備構想(案)	8人	29件
桑名市スポーツ推進計画(案)	1人	6件

▷パブリックコメントとは、政策などを決定する場合、あらかじめ案の段階から公表して皆さんの意見をいただき、お寄せいただいた意見を十分に考慮した上で、最終的な意思決定をするとともに、お寄せいただいた意見とその意見に対する市の考え方を公表する制度です。

問 秘書広報課 (☎24-1492 FAX 24-1119)

本格納骨堂

※有料広告掲載欄

悠久の時が流れる境内で、み仏さまとご縁を結ぶ『永代供養』

らいこうでん
来迎殿

～どなたでもご利用出来ます～

- ◎跡継ぎがなく不安な方 ◎お墓が遠い方 ◎複数の墓をまとめた方
- ◎家族や親族に負担をかけたくない方 ◎仏壇を置く場所がない方
- ◎名字の異なる縁故者と一緒納骨を考えている方 ◎分家の方

創建 寛政元年(1624年) 桑名藩松平家菩提寺

照源寺 桑名駅 徒歩6分
西口より P 30台

桑名市大字東方 1308

お気軽にお問い合わせ、ご見学下さい

☎ 0594-22-3924

桑名 照源寺 検索

閉扉 → 開扉

仏壇域

納骨域

仏壇一体型納骨壇

10% 第2回 内覧会開催
6(日)10:00～16:00
申込不要 お気軽にお出かけ下さい

寺Cafe 御堂
茶所
発注 木・金曜日営業 8:30～15:00



桑名市プレミアム付商品券（ゆめはまちゃんプレミアム商品券）の 販売が開始されます

対象 ①令和元(平成31)年度の住民税が課税されていない人(住民税が課税されている人に扶養されている人、生活保護の受給者等は除く)
②平成28年4月2日～令和元年9月30日までに生まれたお子さんがいる世帯の世帯主



▷①の人には8月上旬に申請書を送付しています。購入希望の人は、申請書に必要事項を記入の上、市に提出してください(11月末まで)。その後、審査により購入引換券の交付を決定し、送付します。②の世帯には購入引換券を随時送付しています。商品券の購入の際には、購入引換券および本人の身分が証明できる物(運転免許証、マイナンバーカード、健康保険証など)をお持ちの上、下記販売場所でお買い求め下さい。

販売期間 令和元年10月1日～令和2年1月31日 **使用期間** 令和元年10月1日～令和2年2月29日
商品券販売場所 桑名市内の郵便局(一部簡易郵便局は除く)

▷プレミアム付商品券取扱店は商工会議所のホームページ(<http://www.kuwanacci.com/>)に掲載しています。お問い合わせは商工会議所(☎22-5155)へ。

問 福祉総務課(市役所4階 商品券コールセンター ☎24-1247 FAX 24-1351)
午前9時～午後5時(土・日・祝日を除く)



市営住宅入居者募集(10月募集分)

【募集戸数】 8戸
【団地名】 芳ヶ崎(2階)、夕日ヶ丘(4階・母子および父子優先)、新屋敷(1階・障害者および高齢者優先、3階)、東新町(1階・障害者および高齢者優先、5階・母子および父子優先)、川成町(2階)、日物谷(1階)
▷都合により、募集戸数に変更になる場合もあります。 **【抽選方法】** 公開抽選
【入居資格】 ○募集月1日の3カ月以前から市内に在住か、在勤の人
○同居する親族があること(特定単身者は除く)
○入居予定者全員の所得の合計額が、公営住宅法に定める所得基準以下であること
○入居予定者全員が、市営住宅の家賃および市町村税の滞納がないこと
○入居予定者全員が現在住宅に困窮していることが明らかであること
○入居予定者の中に暴力団員がいないこと
▷入居資格の詳細については、直接都市管理課へ。
【家賃】 入居者全員の所得合計額を基に計算します。
【申込】 都市管理課(市役所4階)で配布する申込用紙を受け取り、必要事項を記入し、同課へ。
▷申込用紙配布期間は、10月1日(火)から申し込み受付終了までです。
【受付期間】 10月21日(月)～25日(金) 午前9時～午後5時 ▷祝日を除く **【抽選日】** 10月31日(木) 午前10時
▷今回入居者が決定しなかった住宅について、11月1日(金)～29日(金)の間、先着順で随時募集します。
【問】 都市管理課(☎24-1220 FAX 24-1472)

不動産を買取ります(土地・建物・空き家など)

選択1 希望価格にて仲介による売却 ⇒ ご希望期間内に未成約なら ⇒ 価格相談の上弊社買取

選択2 早期に売却希望 ⇒ 即弊社買取



ファイナンシャルプランナー 宅地建物取引士 **ヤマモト不動産** 桑名市藤が丘9丁目806番地
TEL: 0594 (33) 1414

※有料広告掲載欄



パブリックセンター(旧中央公民館)・まちづくり拠点施設 文化祭

施設	作品発表		舞台発表		電話、ファクス番号
	とき	とき	とき	ところ	
パブリックセンター	11月1日(金)~3日(祝)	11月16日(土)	NTN シティホール		☎ 23-4103 FAX 23-5255
まちづくり拠点施設	立教	10月26日(土)・27日(日)	—	—	☎FAX 21 - 4843
	城東	11月 2日(土)・3日(祝)	—	—	☎ 22-6010 FAX 21-7944
	多度	11月 2日(土)・3日(祝)	11月2日(土)・3日(祝)	多度まちづくり拠点施設	☎ 49-2020 FAX 48-6000
	精義	11月9日(土)・10日(日)	11月24日(日)	NTN シティホール	☎FAX 21 - 3521
	大和	11月9日(土)・10日(日)	11月10日(日)	大和小学校体育館	☎FAX 24 - 6127
	大山田	11月10日(日)	11月10日(日)	大山田まちづくり拠点施設	☎ 31-0282 FAX 32-7615
	大成	11月16日(土)・17日(日)	11月17日(日)	大成小学校体育館	☎FAX 25 - 1118
	城南	11月23日(祝)	11月23日(祝)	城南まちづくり拠点施設	☎ 22-0034 FAX 22-0058
	長島	令和2年2月に開催	11月2日(土)・3日(祝)	長島まちづくり拠点施設	☎ 42-1000 FAX 42-1005

▷作品発表の会場は各施設です。

▷他のまちづくり拠点施設の文化祭は、令和2年2月・3月に開催する予定です。 **問** 各施設へ。



Net119 緊急通報システムのご案内

三重北消防指令センターでは、10月1日から「Net119緊急通報システム」の運用を開始します。Net119緊急通報システムの導入に伴い、Eメール119（現在の音声によらない119通報システム）は、令和2年1月14日で運用を終了します。

Net119緊急通報システムとは

聴覚や言語機能の障害によって音声での会話が困難な人が、スマートフォンなどからインターネットを利用して119番通報ができるサービスです。いつでも全国どこからでも通報場所を管轄する消防本部へ、音声によらない通報をすることができます。

特徴 Eメール119ではできなかった位置情報（GPS）が自動的に通報されるほか、チャット形式による通報のためタイムリーに指令センターとやり取りができます。

対象 ○消防本部管内に在住・在勤・在学している人 ○聴覚・言語機能に障害があり、音声電話による通話が困難な人（身体障害者手帳が交付されている人のほか、音声電話による緊急通報が困難であると認められる人）

【端末の対応機種】

	スマートフォン	タブレット	フィーチャーフォン
規格	OSのバージョンがAndroid(5.0以降)、ios(9.0以降)であること		SHA-2 証明書、cookie に対応していること

▷いずれもインターネット機能・メールサービス機能・GPS機能が必要

問 通信指令課 ☎059-325-3119 FAX059-325-3118



弁護士法人 心

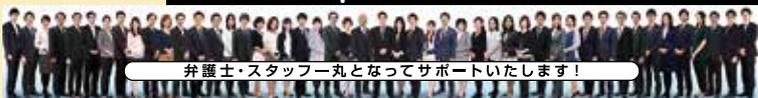
所属弁護士 40名以上!!

総合受付 **0120-41-2403** よい に し おさん 平日 9時~22時 受付 土日祝 9時~22時 受付
詳細は ⇒ <http://kokoro.law> (12/31~1/3は除く・大雪連休中の休業や臨時休業もございます。詳細はHPをご覧ください)

交通事故・後遺障害・過払い金・借金
相続・遺言・離婚・企業法務・労災・刑事他

相談料0円 交通事故被害・後遺障害 過払い金・借金・遺言・遺言書 夜間・土日祝相談可 (要予約)

交通事故・後遺障害 損害賠償額 過払い金 遺言書
無料診断サービス 無料診断サービス 無料診断サービス



●相談料「交通事故被害・後遺障害・過払い金・借金・相続・遺言・労災以外については、初回30分以降30分原則6千円(税別) ●「その他の費用」お問合わせください。 ※主たる事務所は愛知県弁護士会所属。 < >内は各所属弁護士会名です。 ※受任の際には弁護士と直接面談が原則必要です。 ※費用につきましては例外があり、また変更になる可能性もありますので、詳しくはホームページをご覧ください。 ※本広告は令和元年8月時点のものです。

名古屋駅法律事務所 < 名古屋駅 2分 > 名古屋みなと法律事務所 < イオンモール名古屋みなと内 荒子公園駅5分 >
津駅法律事務所 松阪駅法律事務所 豊田駅法律事務所 岐阜駅法律事務所 東京駅法律事務所 池袋駅法律事務所 柏駅法律事務所
< 三重弁護士会 > < 三重弁護士会 > < 愛知県弁護士会 > < 岐阜県弁護士会 > < 東京都弁護士会 > < 東京都弁護士会 > < 千葉県弁護士会 >

くわな秋のイベント

第46回くわな商工まつり

とき 10月26日(土)・27日(日)
午前10時～午後4時

場所 アピタ桑名店南側駐車場

内容 桑名名物・特産品の展示販売、働く車大集合、くわなフォトロゲイニング(27日)ほか

問 桑名商工会議所(☎22-5155)

桑名まつり博

とき 10月26日(土)・27日(日)
午前10時～午後4時

場所 寺町通り商店街

内容 和太鼓などの庄巻パフォーマンス、ダンスステージ、うまいもの横丁、お子さんに大人気ゲームコーナー、抽選会ほか

問 桑名まつり博実行委員会(日永屋内)(☎22-1234)

2019くわな夜トピア

とき 10月23日(水)～25日(金)
午後5時～10時

場所 桑名駅前周辺

内容 桑名駅前店舗にて街バルを開催します。街バル限定のお得感のあるメニューを各店用意しています。ぜひ、桑名の味をご堪能ください。

料金 チケット代 2800円
(事前チケット 2500円)

問 桑名駅前商業研究会(お問い合わせフォーム <http://eki-mae.com/contact/>)

商連くわな楽市

とき 10月14日(祝)
午前10時～午後4時

場所 柿安コミュニティパーク

▽会場周辺に有料駐車場はありますが、台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

内容 ステージイベント、騎士竜戦隊リュウソウジャーショー、子ども縁日、職業体験、くわなめしほか

問 桑名市商店連合会事務局(☎27-3191)



桑名カレー



時雨焼きそば



昨年度の職業体験の様子



©2019 テレビ朝日・東映AG・東映

問 商工課
☎ 24-11199
FAX 24-11140



お知らせ

特定健康診査・後期高齢者健康診査の受診はお済みですか

特定健康診査および後期高齢者健康診査の受診期間は、11月30日(土)までです。対象となる人には、あらかじめ受診券をお送りしています。

特定健康診査(桑名市国民健康保険に加入の人)

対象 国民健康保険に加入している昭和19年9月1日～昭和55年3月31日生まれの人

場所 受診券に同封の一覧表(指定医療機関)をご覧ください。

料金 無料
▷11月30日(土)までに75歳になる人(後期高齢者医療制度に加入する人)は、誕生日の前日までに、桑名市国民健康保険特定健康診査を受診してください。

後期高齢者健康診査

対象 後期高齢者医療制度に加入している昭和19年8月31日以前生まれの人(65歳以上で後期高齢者医療制度に加入の人を含みます。)

場所 受診券に同封の案内をご覧ください。

料金 住民税課税世帯の人 500円
住民税非課税世帯の人 200円

▷医療機関が大変混み合う時期になりますので、早期受診にご協力ください。

増え続ける大腸がんから身を守るために!

大腸がんは、近年増加傾向にあり、40歳から増え始め、50歳代から70歳代にかけて急増します。毎年検診を受け、早期のがんを見つければ大切な命を守ることができます。

市では、がん検診費用の補助を行っており、40歳以上の人には、「病院検診(個別大腸がん検診)」の受診券を6月下旬に送付しています。令和元年6月以降に転入された人や受診券を紛失された人などは、保健医療課へお問い合わせください。

大腸がんの他に、市の病院検診では子宮がん検診費用の補助も行っております。

【実施期間】 11月30日(土)まで
▷最終月(11月)は医療機関の混雑が予想されます。早めの受診にご協力ください。

種類	対象の人	検診料
大腸がん	40歳以上(昭和55年3月31日以前生まれ)	1,000円
子宮がん	20歳以上(平成12年3月31日以前生まれの女性)	・頸部 1,500円 ・頸部+体部 2,500円

▷桑名市国民健康保険加入の人は無料

問 保健医療課 (☎ 24-1182 FAX 24-3032)



第28回 桑名市民芸術文化祭

下記の日程で市民芸術文化祭を開催します。芸術の秋にさまざまな文化、芸術に触れてみませんか。

内 容	と き	と ころ
趣味教養祭 (桑名愛石会第47回水石展)	10月12日(土) 午前9時～午後5時 13日(日) 午前9時～午後3時	くわなメディアライヴ 多目的ホール
石取祭車奉曳による祝祭 ～記念石取祭の軌跡展～	10月19日(土) 午前10時～午後4時30分 20日(日) 午前9時～午後4時	NTNシティホール 展示室
くわコレ'19 ▷ショーのモデルを募集します	10月26日(土) 午前9時～午後4時 作品展示とファッションショー (ショー午後2時予定) 27日(日) 午前9時～午後4時 作品展示と体験	NTNシティホール 展示室
小倉百人一首 初心者かるた取り大会	10月27日(日) 午前9時30分～午後0時30分 ▷申し込みと参加費(500円)が必要。	パブリックセンター (旧中央公民館) 日本 間
華道展	11月2日(土) 午前9時～午後4時 3日(祝) 午前9時～午後3時30分	NTNシティホール 展示室
美術部門展2019	11月2日(土) 正午～午後5時 3日(祝) 午前9時～午後5時 4日(振替) 午前9時～午後4時	くわなメディアライヴ 多目的ホール
吟剣詩舞道の祭典	11月3日(祝) 午前9時30分～午後4時	NTNシティホール 小ホール
お茶会	11月3日(祝) 午前10時～午後3時30分 ▷前売券(2席1,500円:入苑料460円含む)は、文 化協会事務局(市役所2階観光文化課内)で販売。 当日券は1席600円(入苑料460円は含まず)	六華苑 一の間:遠州流茶道 二の間:表千家流
演劇の祭典 演劇集団Cブレンド公演 「それも謎」	11月9日(土) ①午後2時 ②午後6時 10日(日) ①午前11時 ②午後3時 ▷入場料一般1,000円、高校生以下500円	くわなメディアライヴ 多目的ホール
芸能の祭典(日本舞踊、 箏曲、民謡、大正琴など)	11月9日(土) 午後1時～4時 10日(日) 午前10時～午後4時	NTNシティホール 大ホール
音楽のフルコース	11月17日(日) 午後1時～4時	NTNシティホール 小ホール
趣味教養祭(パッチワーク・ きもの帯結びなど)	11月23日(祝) 午前9時～午後5時 24日(日) 午前9時～午後3時 ▷材料費が必要。	NTNシティホール 展示室
ダンス、D E、パフォーマンス “2019”	11月24日(日) 午後1時30分～5時	NTNシティホール 大ホール
「桑名文協」に文芸作品発表	令和2年3月発行	各まちづくり拠点施設、 公共施設などにて配布

▷文化祭の内容は、変更になる場合があります。

▷各会場ともに駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

問 文化協会事務局(観光文化課内) (☎ 24-1361 FAX 24-1140)

ミヨコ目BOX



(市関係団体のイベントなどを掲載しています)

イベント ふれあい in グリーンフェスタ 2019

時 11月3日(祝) 午前9時30分～午後4時

場 大山田コミュニティプラザ、大山田地区市民センター周辺

【内容】オープニングセレモニー、フリーマーケット、軌道汽車、ゲームコーナー、ふれあい抽選会、ステージイベント、作品展示、ダンス、うまいもの横丁、ふれあいマーケットなど
▷内容は変更になることがあります。

問 ふれあいinグリーンフェスタ実行委員会
☎090-6354-5961

教室・講座 総合医療センター市民公開講座

○脳卒中センター第2回市民公開講座

時 10月19日(土) 午後1時30分～4時

場 NTNシティホール

【内容】脳卒中の急性期治療とリハビリテーション

定 300人 料 無料 申 不要

○整形外科主催 市民公開講座

時 10月26日(土) 午前10時～正午

場 NTNシティホール

【内容】ひざ関節変形の治療法について

定 90人(申込優先・先着順) 料 無料

申 電話で、総合医療センターへ。

問 総合医療センター ☎22-2015 FAX 22-9498

お知らせ 全日本大学駅伝に伴う交通規制のお知らせ

11月3日(祝)に、名古屋・熱田神宮から三重・伊勢神宮までの106.8kmで「全日本大学駅伝対校選手権大会」が開催されます。当日は、国道23号線などで交通規制を実施します。詳しくは、大会ホームページ(<https://daigaku-ekiden.com>)をご覧ください。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

問 全日本大学駅伝大会事務局 ☎052-222-5926



毎年10月15日から21日は違反建築防止週間です！

違反建築防止週間とは、建築基準法のルールを守っていただき、安全・安心で住みよい街の環境維持のため、全国統一で違反建築の防止に取り組む週間です。以下のルールを守りましょう。

●家の新築工事などが完了した段階で法令の基準に適合しているか完了検査を受けてください。

▷増築や外壁・屋根の改修などにより違反になってしまう場合があります。改修などの際には、事前に建築士など専門家に相談しましょう。

●建築物の建築などを目的に、農地を宅地にしたり、土地の造成をしたりする「開発行為」には、許可を受けてください。

▷市街化調整区域内での建物の売買や利活用については、さまざまな条件などがありますので、お問い合わせ窓口へご相談ください。

問 都市整備課 (☎24-1295 FAX 24-3287)

許可が必要な一定の開発行為

- ・市街化区域内における500㎡以上の規模の開発行為
- ・市街化調整区域内における開発行為
- ・都市計画区域外における3,000㎡以上の規模の開発行為

桑名市の交通事故発生状況(8月31日現在)

	8月中	本年累計	前年累計同月比
総件数	436件	2,976件	-182件
人身件数	25件	184件	-59件
死者数	0人	5人	+1人
負傷者数	36人	244人	-66人
物損件数	411件	2,792件	-123件

夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動

10月1日(火)～12月31日(火)

夕暮れ時または天候に応じた早めのライト点灯、反射材の着用をしましょう。

納期限のお知らせ

市県民税(普徴)3期、国民健康保険税4期
介護保険料4期
後期高齢者医療保険料4期

納期限は10月31日(木)です

桑名市の人口 (前月比)

人口	142,176人	(-73)
男	70,293人	(-11)
女	71,883人	(-62)
世帯数	59,547世帯	(+8)

[8月末現在]

水道の給水・修繕工事

- 宅地内の水道修繕
市指定給水装置工事事業者(有料)
- 公道漏水やその他
お客さま総合センター
☎24-1260 FAX 84-6021
営業時間外の公道漏水受付
☎84-6020

国際交流・日本語教室

とき 第2・第4日曜日
午後2時～4時

場所 修徳まちづくり拠点施設

問 女性活躍・多文化共生推進室
☎24-1413 FAX 24-1412

無 料 相 談

	と き	詳 細
交通事故相談	第1火曜日 午 ^レ 1時～4時【予約制・前日まで】	
弁護士による法律相談	【予約制】予約日の午 ^レ 8時30分～電話予約(毎回5人) ①予約日・10月2日(水)→相談日・10月8日(火) ②予約日・10月16日(水)→相談日・10月23日(火) 相談時間 午 ^レ 9時～11時30分(1人30分)	<ul style="list-style-type: none"> 行政相談…国・県への要望、意見など 公証人相談…公正証書による遺言の作成、土地・建物の賃貸借や金銭貸借の契約など 司法書士・土地家屋調査士相談…不動産登記全般(相続など)、会社登記、多重債務、成年後見、裁判所提出書類作成、簡易裁判所訴訟手続、土地の境界・測量に関すること
行政相談	第1木曜日 午 ^レ 9時～正午*予約不要	
公証人相談	第2水曜日 午 ^レ 10時～正午【予約制・前日まで】	
司法書士の相続相談	第2木曜日 午 ^レ 1時～4時【予約制】	
司法書士・土地家屋調査士相談	第3土曜日 午 ^レ 9時～正午 *予約不要(午 ^レ 11時30分 受付終了)	
行政書士相談	第4木曜日 午 ^レ 2時～4時*予約不要	
市民相談	月～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時	<ul style="list-style-type: none"> 行政書士相談…契約書の作成や相続、遺言、空き家などへの対応に関すること
		場 市民相談室(市役所本庁舎地下1階) ☎24-1188 FAX 22-5183
人権擁護委員による人権相談	10月15日(火) 午 ^レ 10時～午 ^レ 3時 10月16日(水) 午 ^レ 10時～午 ^レ 3時 10月17日(木) 午 ^レ 10時～午 ^レ 3時 火・木・金曜日 午 ^レ 9時～午 ^レ 4時	<ul style="list-style-type: none"> 場 長島人権相談窓口 ☎42-4117 FAX 42-0134 場 人権センター(くわなメディアライヴ2階) ☎27-6677 FAX 27-6678 場 多度地区市民センター ☎49-2000 FAX 48-3979 場 津地方法務局桑名支局 ☎32-5361 FAX 32-5362
人権相談	月～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時	<ul style="list-style-type: none"> 場 人権センター(くわなメディアライヴ2階) ☎27-6677 多度地区市民センター ☎49-2000 長島人権相談窓口 ☎42-4117
女性弁護士による女性法律相談	11月9日(土) 午 ^レ 9時～11時55分(1人30分)【予約制】 ※新規申し込みの人優先	<ul style="list-style-type: none"> 対 市内在住または在勤の女性限定 定 5人 申「11月9日女性弁護士相談希望」、住所、名前、電話番号を記入し、郵送または、FAX 24-1412 Mail hatarakim@city.kuwana.lg.jp のいずれかで女性活躍・多文化共生推進室へ。【申込期限:10月31日(木)必着】 ※定員を超えた場合は抽選し、結果は原則郵送します。 問 女性活躍・多文化共生推進室(〒511-8601 中央町2丁目37) ☎24-1413
消費生活相談	月～金曜日 午 ^レ 10時～午 ^レ 3時	場 消費生活相談室(市役所本庁舎地下1階) ☎FAX 24-1334
若者自立就労相談	第1・2・4水曜日【予約制】 午 ^レ 1時～5時	<ul style="list-style-type: none"> 場 消費生活相談室(市役所本庁舎地下1階) 問 北勢地域若者サポートステーション ☎059-359-7280 FAX 059-359-7281
年金相談	木曜日 午 ^レ 10時～正午、午 ^レ 1時～3時 ※午前は11時30分、午後は2時30分受付終了	<ul style="list-style-type: none"> 場 NTNシティホール ※祝日はお休みです。 問 四日市年金事務所 ☎059-353-5515 FAX 059-354-5011
税務相談	第2・第3木曜日 午 ^レ 9時30分～午 ^レ 3時【予約制】	場 東海税理士会桑名支部事務局 ☎24-6770
女性相談	月～金曜日 午 ^レ 10時～午 ^レ 3時*内容によっては要予約	場 子育て支援課 ☎24-1167 FAX 22-7811
母子・父子のひとり親相談	月～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時*内容によっては要予約	場 子ども未来課 ☎24-1172 FAX 24-1393
青少年相談	月～金曜日 午 ^レ 9時～午 ^レ 3時	場 生涯学習・スポーツ課 ☎24-1245 FAX 24-1355
子ども電話相談	月～金曜日 午 ^レ 9時～午 ^レ 5時	<ul style="list-style-type: none"> 場 教育研究所 ☎24-1880 FAX 27-5827 受付時間 午前9時～午後5時 対 保育所(4・5歳児)、幼稚園、小学校、中学校に通う市内在住の子どもとその保護者 子育て、発育発達、不登校(園)など子どもの教育全般に関する相談を行います。
くわつぼ教育相談	10月7日(月)・21日(月)・23日(水)・28日(月) 午 ^レ 9時～11時45分【予約制】 10月2日(水)・16日(水) 午 ^レ 1時15分～4時【予約制】 10月10日(木)・24日(木) 午 ^レ 10時～午 ^レ 4時40分【予約制】	
心配ごと相談	木曜日 午 ^レ 10時～正午	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容によっては弁護士相談もあります 場 社会福祉会館 ☎FAX 22-8483
発達検査を伴う総合相談	月10回 午 ^レ 9時～午 ^レ 5時【予約制】	場 子ども総合相談センター ☎24-1298 FAX 22-7811
家庭児童相談	月～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時	対 0歳から18歳までの子どもとその保護者
生活更生相談	第2・第4木曜日 午 ^レ 9時～午 ^レ 3時	<ul style="list-style-type: none"> 対 身体障害者、家族の人 ☎FAX 22-5003 場 在宅障害者デイサービス事務所(総合福祉会館内)
ことばの相談	10月15日(火)・28日(月) 午 ^レ 9時～午 ^レ 5時【予約制】	<ul style="list-style-type: none"> 対 ことばに不安のある幼児・児童 場 くわなメディアライヴ2階 問 保健医療課 ☎24-3040 FAX 24-3032
育児相談	月～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時 月・水～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時 火～金曜日 午 ^レ 8時30分～午 ^レ 5時	<ul style="list-style-type: none"> 場 子ども・子育て応援センター「キラキラ」 ☎84-6039 FAX 25-0075 場 地域子育て支援センター「にこにこ」 ☎FAX 25-3515 場 長島地域子育て支援センター(長島福祉健康センター内) ☎41-1038 FAX 41-1008 場 子ども・子育て応援センター「ばかばか」 ☎32-5676 FAX 32-5677
司法書士の成年後見相談	第1水曜日 午 ^レ 9時～正午【予約制】	場 総合福祉会館 問 福祉後見サポートセンター(社会福祉協議会) ☎22-8218 FAX 23-5079
不動産に関する相談	月～金曜日(木曜日を除く) 午前10時～正午、午後1時～4時【予約制】	<ul style="list-style-type: none"> 場 多度地区市民センター 問 (公社)三重県宅地建物取引業協会桑名支部 ☎49-3301 FAX 49-3302
心に病・精神に疾患のある人の相談	火・木曜日 午 ^レ 10時～午 ^レ 4時【予約制】	<ul style="list-style-type: none"> 場 申あはぶ工房 Together ☎FAX 32-5216 問 障害福祉課 ☎24-1171 FAX 24-5812
福祉総合相談	火～日曜日、祝日の月曜日 午 ^レ 9時～午 ^レ 5時	場 福祉なんでも相談センター(大山田コミュニティプラザ内) ☎41-2114 FAX 41-2174
精神保健福祉相談	10月23日(水) 午 ^レ 1時30分～3時30分	<ul style="list-style-type: none"> 場 桑名保健所 申 問 桑名保健所 ☎24-3620 FAX 24-3692

新シリーズ



備えあれば
憂いなし!

くわな防災教室

今月のテーマ「水害・土砂災害から命を守る」

平成30年7月豪雨では、各地で河川の氾濫や土砂災害が相次ぎ、死者・行方不明者数が200人を超える大惨事となりました。被害の多くは災害リスクが高いと公表されていた地域で発生しています。その後の調査で、危険な場所と分かっていたのに避難しなかった理由について、「自宅は洪水や土砂災害の危険性は低いと思っていたから」「自宅や周辺が浸水したり、土砂が来たりしなかったから」との理由が多く、災害リスクを理解せず、楽観視していたことがわかりました(牛山 素行^{もとゆき}さん(静岡大学教授)平成30年7月豪雨時の災害情報に関するアンケート)。

本市でも9月4～5日、総雨量約350mmの集中豪雨に見舞われ、一部の地域で土砂崩れや床上・床下浸水も発生しました。自分や大切な人の命に関わる問題として、災害に関心をもってください。

平
時
か
ら
確
認
を
!

① 自宅や地域の災害リスクを理解してください

4月に配布した桑名市防災マップには洪水・土砂災害・津波のハザードマップを掲載しています。お住まいの地域などのリスクを確認し必要な対策を考えてください。

② 避難場所と経路を確認してください

どこに避難するのか、どの経路が安全か、事前に確認してください。また、市の避難所だけが避難先ではありません。安全なところに住む親族や友人の家に避難すること(縁故避難)や夜間などで外に出るのが危険な場合に建物内のより高い階に避難する(垂直避難)方法もあります。

災
害
の
お
そ
れ
が
あ
る
と
き
は

① 最新の気象情報を確認してください

テレビ、ラジオ、インターネットなどで最新の気象や河川の情報などを収集してください。

② 避難情報を入手し、避難してください

防災行政無線や市ホームページ、災害時緊急メール、テレビなどの情報に注意し、避難勧告などが出たら対象地区にお住まいの人は速やかに必要な避難行動を取ってください。開設している避難所がわからないときは、お問い合わせください。

問 防災・危機管理課 (☎ 24 - 1185 ☎ 24 - 2945)



イベントカレンダー

令和元年 10

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5 ◆消防体験キッズ →9月号p21
6	7	8 ◆オレンジカフェ →p14	9	10	11	12
13	14 ◆商連くわな楽市 →p22	15	16 ◆おいしく食べよう会 →9月号p15	17	18 ◆育児相談 →p12	19
20	21	22	23 ◆桑名市社会福祉大会 →p16 ◆2019くわな夜トピア(-25日) →p22	24 ◆おとこの料理教室 →p13	25	26 ◆オレンジカフェ →p14 ◆障害者スポーツ大会→p16 ◆くわな商工まつり(-27日) →p22 ◆桑名まつり博(-27日) →p22
27 ◆川と海のクリーン大作戦 →p18	28	29	30	31	11/1	11/2 ◆長島福祉健康まつり →p16

※イベントすべては掲載しておりません。図書館のイベントはp15をご覧ください。